

## 2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期										
3816018	ショップ・プロデュース Shop Produce	長谷川えり子		専門	1	選択	2前期										
<b>科目の概要</b>																	
ファッショングビジネスのながれを捉えるために、アクセサリー、雑貨を中心としたショップの企画、運営などの実践体験を行う。(DP③) 市場動向をさぐり、売れる商品とは何か、売るための接客、販売方法について学び、実務経験を通してショップのあり方を検討する。(DP②③) 実務経験では、お客様に対して真心をもって接し、学外活動の中で社会性を養い、これまで習得してきた知識の活用を通して課題解決能力向上させる。また、卒業後、自立した社会人として、組織や社会の中で貢献できるように、学外での活動を通して実践力を身に付ける。(DP④⑤)																	
学修内容				到達目標													
① アクセサリーショップの現状について、市場動向を知り、業界をとらえる。 ② 実際のショップ運営方法について、マーケティング、販売、会計管理などの実践を通して習得する。 ③ ショップ運営のためのプランディング活動を学修する。 ④ オリジナルブランドを企画し、内容動画を作成し、配信する。				① 市場動向を調査し、ショップの概要を捉え、発表することができる。DP②③ ② 店舗設営、価格設定、販売の実際を経験し、適切なショップ運営を提案し、実行することができる。DP② ③ ブランド提案を通して、名称、マーク、販売アイテムの種類、販促方法を考える企画力を身につけ、説明することができる。DP③④ ④ 修得した知識、技術を活用して、魅力あるSHOPのブランド提案と情報発信を行うことができる。DP④⑤													
学生に發揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例															
前に踏み出す力	主体性	ショップ運営にあたり、積極的に仲間と協力して進めていく。教員が提示した社会人基礎力の能力要素を意識して取り組む。															
	働きかけ力	販売実習では、お客様に対して、自分から進んで声かけを行う。															
	実行力	店舗設営や販売では、能動的に実践し、目標達成のために行動する。															
考え方抜く力	課題発見力	販売力を高めるための課題を常に考えて行動する。															
	計画力																
	創造力	店舗、ネットなどの情報を集め、商品の活用方法を考える。															
チームで働く力	発信力	企画ワークでは、自分の考えを上手く伝えるように話すことを心掛ける。販売の際は、お客様に商品説明をわかりやすく伝える。															
	傾聴力	販売の際は、お客様のニーズを捉えるために、お客様の話をしっかりと聞く。															
	柔軟性																
	情況把握力																
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。															
	ストレスコントロール力																
テキスト及び参考文献																	
テキスト：教員作成のプリントを配布する 参考文献：なし																	
他科目との関連、資格との関連																	
関連科目：ファッショングアクセサリーズ、マーケティング、ファッショングビジネス論																	
学修上の助言				受講生とのルール													
普段からファッショングに関心を持ち、ファッショング雑誌、インターネットなどによりファッショング情報に触れるように心がけよう。また、実際のファッショングショップに足を運び、商品の概要、ディスプレイ、陳列、接客技術を観察しよう。				チームで活動を実践していくので、互いに協力し合って、進めよう。学外での活動を行うので、基本的なマナーに注意して周りの方々（出店者、お客様）と上手くコミュニケーションをはかりましょう。													

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	0	(1)		
			(2)		
			(3)		
			(4)		
	小テスト	0	(1)		
			(2)		
			(3)		
			(4)		
	平常評価	30	(1) ✓		P (計画) → D (実行) → C (評価) → A (改善) サイクルについて具体的にまとめる。 提出したレポートは、教員が評価できる点、努力を要する点を明示して、フィードバックする。
			(2) ✓		
			(3) ✓		
			(4)		
学修行動	成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	60	(1) ✓		●課題プリント提出 ・チームで活動を進めていくので、他のメンバーに積極的に働きかけ、どのようにコミュニケーションをとることができたかを記録にまとめる。 ・売り上げ表のまとめから、販売実績がしっかりと分析できているかを評価する。 ●オリジナルブランド提案発表 ・適切なコンセプト設定、独自の発想のもと表現ができているかをPP発表の内容から評価する。 ・課題 (オリジナルブランド提案) に対して、これまで学修してきた知識 (他科目も含む) を活用し、新しい発想のもとプランディングできているかを評価する。
			(2) ✓		
			(3) ✓		
			(4)		
	社会人基礎力 (学修態度)	10	(1) ✓		(主体性) グループ活動では、積極的に仲間と協力して進めることができたか。 (働きかけ力) 接客では、自ら進んで声掛けができたか。 (実行力) 活動記録にまとめた内容から、目標達成のためにどのように活動を行ったかを確認する。 (課題発見力) 活動記録にまとめた内容から、販売力を高めるための課題とその行動事例について確認する。 (創造力) 商品の活用方法について、情報が活かされているか。 (発信力) 活動記録にまとめた内容から、接客場面において、どのように自分の意見を発信し接客したのかを確認する。 (傾聴力) 活動記録にまとめた内容から、接客場面において、どのようにお客様のニーズを捉えるため行動について確認する。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A : ショップ出店に意欲的に取り組み、出店のノウハウをとらえ、周りの情報を把握しながら活動を進めることができる。 S : 上記の基準に加えて、自ら進んで、多くの方と上手くコミュニケーションをとることができ、チーム活動内でも積極的な働きかけができている。	B : ショップ出店にチームで協力して進め、チームの一員として役割を果たすことができる。基本的なマナーが実践できる。 C : 上記の基準の中で、チーム貢献に対して、消極的な姿勢が見られる。ショップ運営活動を理解している。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ファッショング業界でのショッップの概要について 本授業での目的と活動内容について説明する。	講義、演習 PPにより内容を解説し、学外活動について説明する。PCを活用してアクセサリーショップの動向を調査する。	ファッショング業界におけるショッップの実際にについて現状を説明できる。	(予習) ファッショング業界のSHOPの種類を調べる。 (復習) ファッショング業界におけるトレンドのながれをプリントにまとめる。	60	傾聴力
2	業界におけるマーケティングの基本的な考え方について ・4P ・消費者ニーズの捉え方	講義、演習、グループワーク PPによる解説後、現場でのマーケティングのあり方についてグループ討議する。 各自の討議内容の提出物を評価し、後日、フィードバックする。	業界の実情をとらえ、マーケティングの考え方を理解し、課題を回答することができる。	(予習) 愛知県内のファッショングメーカーを調べる。 (復習) 各自がアクセサリに対するニーズを上げ、プリントにまとめる。	60	主体性 課題発見力
3	業界研究について ・小売商品の価格設定方法 ・原価計算	講義、演習 PPにより内容を解説後、商品の価格設定について、適正価格算出方法を学修する。PCを活用して売価を調査し、プリントにまとめる。	アクセサリーの小売価格を知り、価格設定のあり方を理解し、原価計算することができる。	(予習) 手持ちのアクセサリーの種類と購入価格を調べる。 (復習) 国内の流通状況を調査し、プリントにまとめる。	60	主体性 課題発見力
4	業界研究 アクセサリーショップ 市場調査 ・店舗見学 ・ディスプレイ、陳列状況 ・商品動向	演習 学外活動 教員の解説後、店舗見学、調査を行う。 見学内容をまとめ、各自発表後、フィードバックする。	お店の売れ筋商品、販売データーの実際を調査し、まとめることができる。	(予習) 地域のお店の特徴を調べ、プリントにまとめる。 (復習) 見学したお店の様子を観察し、プリントにまとめる。	60	主体性 課題発見力
5	ブランドとは ・ブランドのあり方 ・コンセプトの概要について ・オリジナルブランドの設定 ・ブランドロゴ	講義、演習 PPにより内容を解説後、個人ワークによりPCを活用して情報を収集し、ブランド設定作業を行う。	ブランドの概要を知り、オリジナルブランドを提案することができる。	(予習) 好きなファッショングブランドとコンセプトを調べる。 (復習) 自分が提案したいブランド名を考える。	60	実行力 創造力
6	オリジナルブランドの設定について ・コンセプトの考え方 ・ブランド戦略方法	演習 PPにより内容を説明後、PCを活用して店舗のコンセプトを考え、各自PPで内容をまとめる。制作したPPは教員が点検し、フィードバックする。	SHOPブランドのイメージに合ったコンセプトを設定し、PPにまとめることができる。	(予習) 好きなブランドのHPから、ブランドの概要を調査する (復習) ブランドのコンセプトの違いをまとめる。	60	実行力 創造力 発信力
7	オリジナルブランドの企画発表 オリジナルブランドのコンセプト、ブランド名、内容の動画を作成し、YouTubeにアップする	演習、発表(プレゼンテーション) 前回制作したオリジナルブランドのPPに音声を入れて録画し、動画にアップする。	オリジナルブランドの概要を発表することができる。	(予習) PPの原稿を確認して、発表に備える (復習) ブランドコンセプトに合ったイメージから、ロゴを考える。	60	発信力 傾聴力
8	販売用資材について ・販売関連小物の種類 ・タグ、袋のデザイン ・制作	演習、グループワーク 販売用資材の作成をグループで分担して行う。PCを活用して情報を参考にデザインワークを実施する。	商品販売のためのタグと袋を制作できる。	(予習) 店舗で使用されているタグと袋を集め (復習) 制作したタグと袋のデザインを確認し、良い点を評価し、まとめる。	60	主体性 実行力

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	店舗広報について ・P O Pの制作 ・ちらしの制作	演習、グループワーク P Cを活用してP O P、およびちらしの作 成をグループで分担し て行う。	商品販売のためのP O Pとちらしを制作でき る。	(予習) 店舗で使用さ れているP O Pを集め る。 (復習) 制作したP O Pとちらしのデザイン を確認し、良い点を評 価し、まとめる。	60	創造力 発信力
10	商品の売価について ・原価計算 ・価格設定調整	演習、グループワーク P Cを活用して現状の 商品の価格を調査し、 実際の設定をグループ で分担して行う。	価格設定が計算でき、 適正価格設定でき る。	(予習) アクセサリー の価格帯を調べる。 (復習) ファッション 小物アイテムの価格を 調べてまとめる。	60	課題発 見力 発信力 規律性
11	値札つけについて ・値札の制作 ・上代価格について	演習、グループワーク 商品の値札つけをグ ループで分担して行 う。	商品に見合った値札を つけることができる。	(予習) 商品にあわせ て価格設定を検討す る。 (復習) 設定した価格 帯の既製品を調べる。	60	実行力 発信力
12	店舗設営について ・商品の陳列 ・ディスプレイ ・什器の活用	演習、グループワーク 店舗設営を実施し、商 品の陳列をグループで 分担して行う。	店舗に合った設営を行 い、商品を陳列、ディ スプレイする能够で きる。	(予習) 実際の店舗で ディスプレイを観察す る。 (復習) 店舗設営の写 真から、良い点、悪い 点を評価し、まとめ る。	60	主体性 課題発 見力
13	接客販売① ・接客アプローチにつ いて ・商品説明につけて ・会計処理と包装につ いて (学外活動：カント リーフェスタ)	演習、グループワーク 開店時間中に接客販売 実習を行う。	お客様への声かけのタ イミングをはかり、ア プローチし、販売活動 ができる。	(予習) お客様への声 かけを想定して練習す る (復習) 販売状況をプリ ントにまとめる。	60	主体性 働きか け力 発信力
14	接客販売② ・販売体験における コーディネート提案に ついて ・購買心理について (学外活動：カント リーフェスタ)	演習、グループワーク 開店時間中にお買い上 げ商品に対して、コー ディネート提案実習を行 う。	商品のコーディネート の実際を提案する能 力がある。	(予習) 商品にあわせ てコーディネート提案 ができるようにデザ インをチェックする。 (復習) 販売活動にお けるコーディネート提 案例をまとめること	60	主体性 実行力 課題発 見力 発信力
15	販売結果まとめ ・商品動向のまとめ ・売上のまとめ	演習、(オンライン・ オンデマンド) 販売できた商品動向を 検討し、出店業務につ いて振り返る。まとめ プリントは提出後、 フィードバックする。	出店を通して学んだこ とをまとめ、発表する ことができる。	(予習) 出店状況の振 り返りを行う。 (復習) 出店後の評価 をプリントにまとめ ること	60	課題発 見力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 倾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力